

常にご利用される方のニーズと使いやすさを追及  
オプション機能

## 1 3方向の連続静止画像

任意の3方向でカメラを設置、撮影が可能。



## 2 IRIの測定とひび割れの画像判定

IRIを測定し、道路管理画像で確認することにより路面損傷箇所の抽出が可能。また、道路管理画像を利用し、AIを活用した自動判読で「ひび割れ率」を推計、技術者の目で補完することで「ひび割れ率」の推定が可能。



## 3 テロップデータ

橋梁、トンネル、交差  
点名等の任意の着目  
点(ランドマーク)によ  
る検索機能の付加。

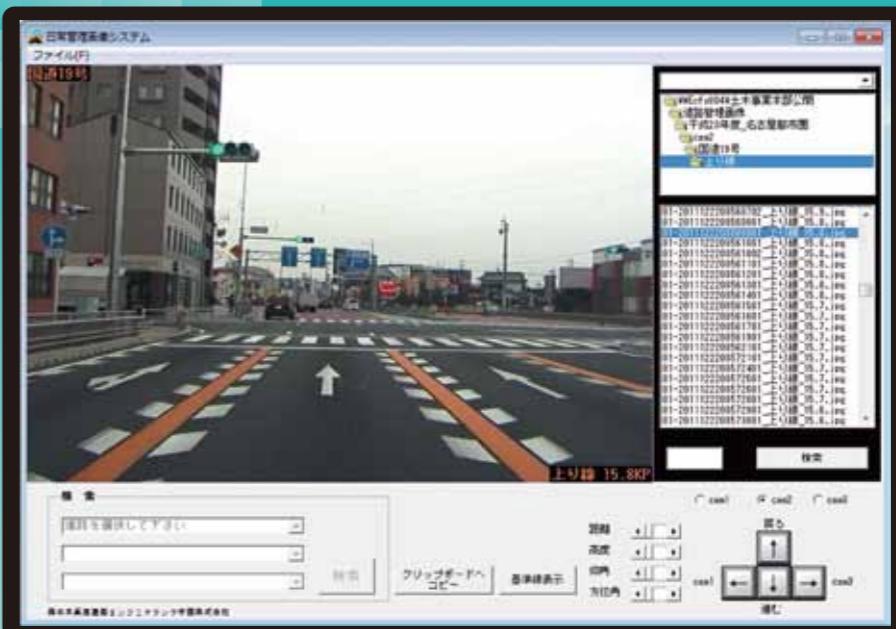


## 4 簡易PMS(舗装マネジメントシステム)

当社が開発したシステムで、国土交通省の舗装  
点検要領に基づいたひび割れ、わだち掘れ、IRI  
の3段階評価が一目でわかる。

NETIS 登録 CG-170010-A  
舗装点検要領(国土交通省)に基づく路面調査を安価に!

# 道路管理画像を用いた 路面評価システム



自動車専用道路から 県道・市町村道 まで  
効率的な路面管理をご提案

画像による  
道路管理  
ができる

調査・判定を  
安価に

ひび割れ  
わだち掘れ  
IRI 評価

お問い合わせは…

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社  
営業本部 営業部 技術営業課

〒733-0037 広島市西区西鏡音町2-1 第3セントラルビル

TEL 082-532-1436 FAX 082-532-8054

URL <http://www.w-e-chugoku.co.jp>

E-mail hanbai@w-e-chugoku.co.jp



## 道路管理画像とは？

道路の路面状況や沿道状況を把握するために撮影した、連続静止画像（JPEG）です。

### 連続静止画像



## 1枚の画像に道路情報を集約

現場に行くことなく、道路（路面等）や関連施設（標識等）の状況が読み取れます。  
また、専用ビューアーを用いて容易に操作が可能です。

### 専用ビューアーで見た道路管理画像



特徴！

- 画像は運転手目線で撮影
- 画像の撮影ピッチは10m（5mも可能）
- 静止画のためデータが軽く、素早い操作が可能
- “クリップボードへコピー”機能で書類作成の効率向上
- 安価（従来の路面性状測定車による経費と比べ、1/3程度）

## 「舗装点検要領」と当社の技術力

国土交通省が平成28年10月に新たに制定した【舗装点検要領】の中で、道路管理における路面の健全性診断の基準として「ひび割れ」「わだち掘れ」「IRI」の3段階評価を行うことが挙げられています。

高速道路の管理で経験をつんだ当社の熟練技術者が測定から、舗装点検要領に基づいた路面性状評価を行い、舗装補修工事発注の根拠となる計画立案を力強くご提案いたします。

### 事例

## 1 損傷の経年比較

定期的に撮影を行うことで、現地路面の損傷程度の経年変化や、舗装補修工事の前後で比較可能です。



### 事例

## 2 素早い現地情報確認

全ての道路管理画像がGPS情報（緯度・経度）を持っているため、Web上のGPS対応の地図アプリと連携させることで素早く位置情報を確認することができます。

### 事例

## 3 簡易PMS（舗装マネジメントシステム）

舗装路面の健全性を3指標（ひび割れ、わだち掘れ、IRI）で評価し、当社開発の簡易PMSを活用することで、損傷の分布状況の把握や補修箇所の選定が容易に可能となります。

